

開業に合わせたIT導入で、現場の業務効率化がより円滑に

兵庫県西宮市で「K.familyリハビリ訪問看護ステーション」を運営する株式会社esは、リハビリと精神科看護を含む訪問看護に取り組み、住み慣れた自宅で安心して療養生活が送れるように利用者のサポートを行っている。開業前に知り合いから利用情報を得たことをきっかけに、平成29年6月のオープンにあわせて看護業務管理ソフトを導入した。

開業1年目だったため、IT導入の効果が最大限に出るような業務のフローや手法を試行錯誤しながらチャレンジすることができた。「職員のプライベートが充実するからこそ、利用者気持ちの良いサービスを提供できる」という思いのもと、残業削減を目指して業務効率化に日々取り組んでいる。

導入したITツール

- 「看護業務管理ソフト」：タブレットを活用した看護記録や帳票の手書き業務の効率化
- 「ホームページ作成」：平成30年5月にホームページを新規開設

IT導入のここがポイント！

▶▶ 開業時がIT導入のベストタイミング

仕事のやり方が確立してしまってからIT化することは難しいという考えが念頭にあり、開業時には業務効率化を意識した業務フローを試行錯誤しながら、IT導入を行うことができた。

導入後1週間程度でタブレットでの看護記録の入力にも慣れ、報告書とりまとめ業務も導入後半年間で軌道に乗せることができた。



開業時から業務効率化を意識したIT活用を実践

▶▶ IT化による業務効率化で、訪問件数も増加

前職の経験等から、夕方は看護記録入力の時間に充てられることが多かったが、IT導入により、訪問の空き時間にタブレットに入力できるため、夕方にもう1カ所の訪問ができるようになった。

そのため、全体の訪問件数も増やすことができ、企業の収益向上にもつながっている。

▶▶ 月末の報告書作成時に、紙の書類を見直す手間が大幅削減

月末に作成する報告書は、これまで日々記録した紙の書類を見直して作成しており、非常に手間がかかっていた。IT導入により、タブレットに入力したデータを引用して報告書を作成できるようになり、作業時間が大幅に削減された。

また、手書きでは見直した時に字が読めないということも発生していたが、そのような苦勞も解消された。



スタッフ間での情報共有も容易に

IT導入の効果

- 訪問記録作成の時間短縮により、訪問件数を増やすことが可能に。
- 計画書・報告書の作成時間を月2～3時間短縮でき、一人あたりの残業時間が月10時間以内まで削減。

【企業概要】

・企業名：株式会社es
・住所：兵庫県西宮市田代町8-21 東栄マンション203

・電話番号：0798-61-5155
・URL：<http://www.es-k.co.jp/index.html>